会社概要

商　　号	ムラキ株式会社
英 訳 名	MURAKI CORPORATION
本店所在地	〒206-0011 東京都多摩市関戸2-24-27 三ツ木聖蹟桜ヶ丘ビル　5F TEL 042-357-5600 FAX 042-357-5606
創　　業	昭和21年2月1日
設　　立	昭和32年11月15日
資 本 金	19億1,070万円 (平成29年3月期)
従業員数	229名

役　員 (平成29年3月31日現在)

代表取締役社長	永井清美
常務取締役	関冨直彦
取締役	野口顕一
取締役	長澤正浩
常勤監査役	吉田　誠
監査役	川口幸信
執行役経理部長	上中良典
執行役総務人事部長	大矢敏之
執行役販売部長	柳田任俊

HPのご案内

当社ホームページでは企業情報や財務情報をはじめとした最新情報がご覧いただけます。

http://www.muraki.co.jp/

株主メモ

事業年度	4月1日から3月31日まで
定時株主総会	6月中
基準日	
期末配当	3月31日
中間配当	9月30日
単元株式数	1,000株
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
郵便物送付先	〒168-0063　東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社　証券代行部
（電話照会先）	電話　0120-782-031（フリーダイヤル）
公告掲載新聞名	日本経済新聞

お知らせ

住所変更、単元未満株式の買取等のお申出について

株主様の口座のある証券会社にお申出ください。なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

VEGETABLE OIL INK

UD FONT 見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。

MURAKI

Business Report 2017

第59期 株主通信

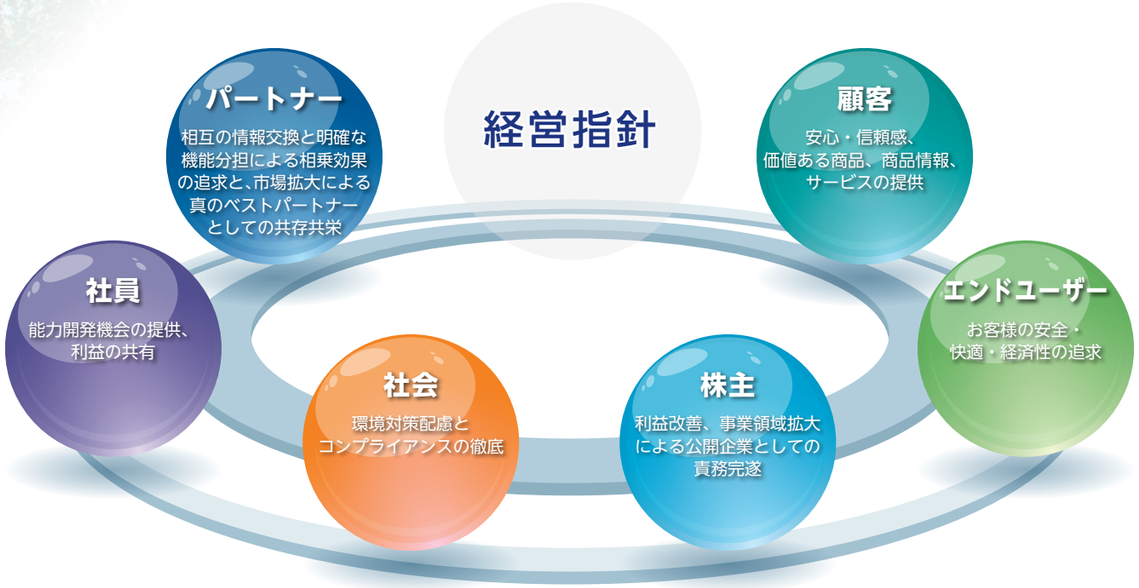
平成28年4月1日～平成29年3月31日

ムラキ株式会社

証券コード：7477

ムラキは「人が好き、車が好き」「ヒューマンカーライフの創造を通じ社会に貢献する」ことを念じています。

ムラキは、国内石油元売会社の7割と提携し、
サービスステーションの約25％（12,000ヵ所）をお客様とする総合商社です。
日本のカーライフの発展・充実に大きく貢献しています。



『勝つための戦略』を推進いたします。

①基本営業の標準化
②《MURAKI PROJECT》の全国推進

この2つの定義を基に戦略を展開・実行し通期での増収・増益を目指してまいります。

株主の皆様には、日頃より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、当社グループ第59期（平成28年4月1日から平成29年3月31日まで）を終了いたしましたので、ここに事業の概要をご報告申し上げます。

株主の皆様におかれましては、引き続きのご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役社長
永井　清美

「次期の見通し」について

次期におけるわが国の経済の見通しにつきましては、海外の政治・経済情勢が先行き不透明であることに加え、国内では少子高齢化と人口減少による市場の縮小、労働力不足に起因するサービスの値上げおよび増税や社会保障にたいする不安による節約意識が高まり、今後も厳しい経営環境が続くと予想されます。

このような状況の中、当社は平成29年度が設立60周年の節目であることを踏まえ、平成29年3月16日に公表いたしました「構造改革の実施に関するお知らせ」のとおり収益基盤を強化するとともに、市場環境に対応した新しい販売体制・顧客サービスを提供してまいります。ドミナント戦略を構築することで、より理想的でコンパクトな営業体制となり、1拠点あたりの収益力が強化されます。また、現在の物流システムの再構築を行い、商品の発注・在庫コントロールを物流センターが一元管理できる仕組みを構築し営業店における業務軽減や全社的な在庫ロスを防ぎ、トータル的なコスト削減を図ります。

MURAKI PROJECT ［ムラキプロジェクト］

MURAKI PROJECT

MSP-Digitalは、平成25年から始まった、ムラキプロジェクトの『快適新空間』の究極に位置する事業です。SSのインフラを整え、且つ、カーケア収益改善の一助となる、平成28年度ムラキオリジナルのパッケージプランです。今後、展開手法を確立し、接点を拡大することで、ムラキの収益構造が大きく変化する可能性を秘めています。また、SS業界初の試みにより、ユーザー・SS・ムラキを『つなぐ』ことで様々なシナジーを生み出すことも期待できます。そしてMSP-Digitalは今後、新たな進化をお約束します。

是非ご期待ください。

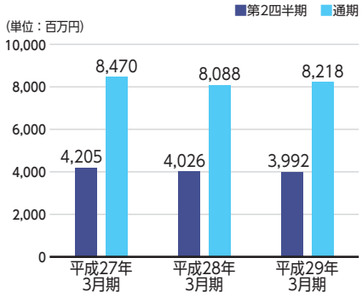
「構造改革」について（平成29年3月16日公表）

当社は、収益基盤強化と市場環境変化に対応した販売体制・顧客サービス提供を目指すための構造改革を発表致しました。SSカーケア関連市場の変化、インターネット販売など他業種参入による競争激化を背景に、市場規模に合わせた販売体制と売上げ構造に刷新するのが目的であります。構造改革の概要は、市場規模に合った戦略的営業体制と商品の流通・物流の抜本的な見直しを実施し、全国展開の販売網は従来どおりとしつつ、営業体制をスリム化させて収益力を向上、コストの低減や営業効率の改善を図ります。

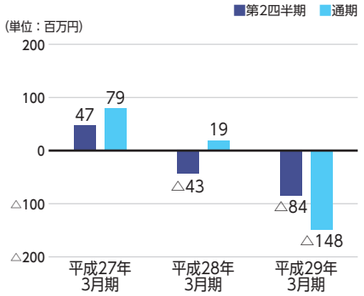
■2017 ムラキ構造改革

FINANCIAL HIGHLIGHT ［財務ハイライト］

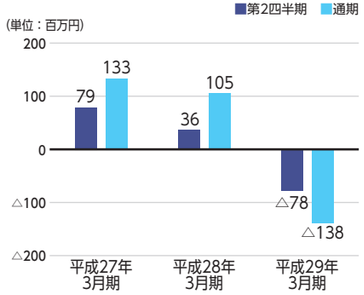
■ 売上高



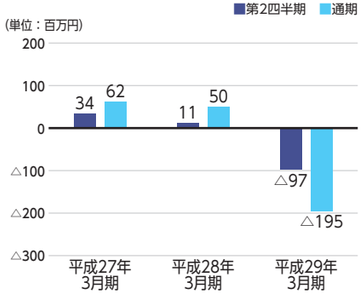
■ 営業利益



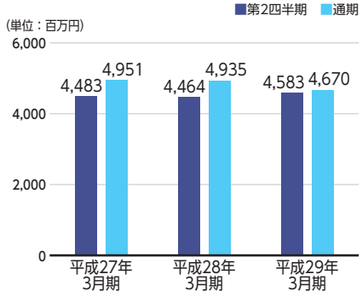
■ 経常利益



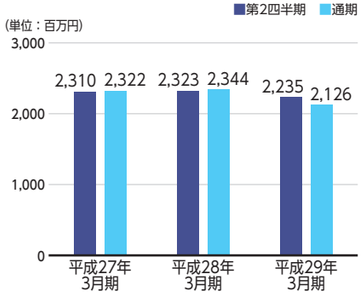
■ 親会社株主に帰属する当期(四半期)純利益



■ 総資産



■ 純資産



■ ポイント

当連結会計年度の業績は、売上高8,218百万円（前年同期比1.6%増）となりました。収益面におきましては、営業損失148百万円、経常損失138百万円、法人税等38百万円を計上し、親会社株主に帰属する当期純損失は195百万円となりました。

■資産

資産につきましては流動資産は3,443百万円となり、これは主に現金及び預金が375百万円減少し、受取手形及び売掛金が43百万円増加したこと及び製品が59百万円減少したこと等によるものです。

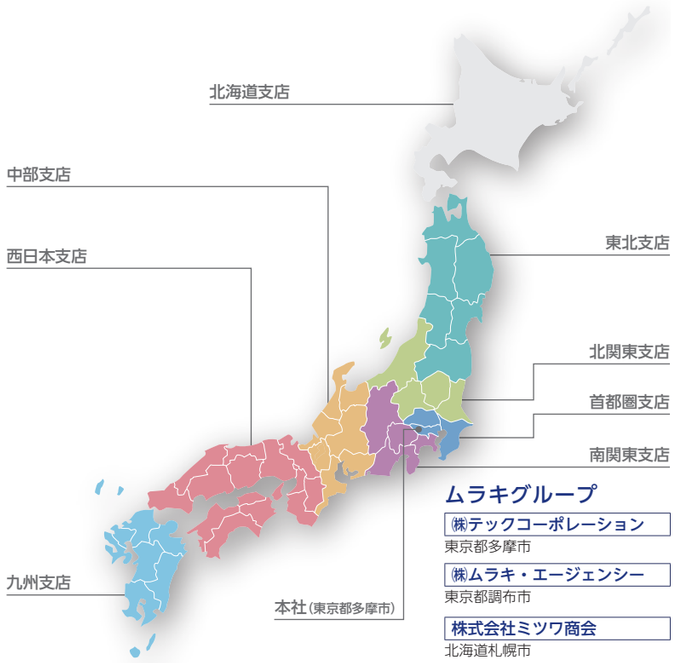
■負債

負債につきましては流動負債は1,563百万円となり、これは主に支払手形及び買掛金が63百万円減少したことと、1年内返済予定の長期借入金が7百万円減少したこと及び未払法人税等が17百万円減少したこと等によるものです。

■純資産

純資産につきましては、純資産合計は2,126百万円となり、前連結会計年度末に比べ218百万円減少いたしました。これは主に利益剰余金の減少によるものです。

INFORMATION ［会社情報（平成29年3月31日現在）］



ムラキグループ

㈱テックコーポレーション
東京都多摩市

㈱ムラキ・エージェンシー
東京都調布市

株式会社ミツワ商会
北海道札幌市

北海道支店

東北支店
青森営業所
八戸出張所
盛岡営業所
仙台営業所
山形出張所
郡山営業所

北関東支店
水戸営業所
土浦営業所
宇都宮営業所
高崎営業所
新潟営業所

首都圏支店
川口営業所
川越営業所
千葉営業所
市原営業所
松戸出張所
東京営業所

南関東支店
横浜営業所
小田原営業所
静岡営業所
沼津出張所
浜松営業所
甲府営業所

中部支店
名古屋営業所
小牧出張所
津営業所
富山営業所
金沢営業所

西日本支店
大阪営業所
姫路出張所
広島営業所
岡山出張所
高松営業所
徳島出張所
松山出張所

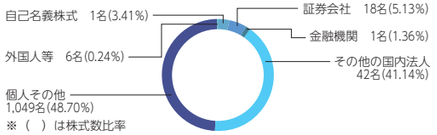
九州支店
福岡営業所
熊本出張所
長崎出張所
鹿児島営業所
宮崎出張所

物流センター
関東物流センター
（埼玉県児玉郡）

大株主

株主名	当社への出資状況 持株数
有限会社ドリーム・ワークス	2,550 千株
甲陽株式会社	2,500
村木ミチ	1,123
ムラキ社員持株会	482
エイケン工業株式会社	460
ムラキ取引先持株会	345
林　和男	265
株式会社SBI証券	247
巻幡　俊	219
松井証券株式会社	211

株式の状況

発行可能株式総数…… 50,000,000株
発行済株式総数…… 14,700,000株
株主数…… 1,117名（前期末比65名減）

所有者別株式分布状況